

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	おんふーむ
住所	静岡市清水区中矢部町14-8
電話番号	054-204-3311

事業所番号	2214260867
管理者名	野中 優希
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①:80点 ②:70点 ③:55点 ④:45点 ⑤:40点 ⑥:30点 ⑦:20点 ⑧:5点

(Ⅱ) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		5	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない	○		

①:40点 ②:25点 ③:20点 ④:5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	就業規則等で定めている		25	点
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度	就業規則等で定めている			
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	就業規則等で定めている			
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件	就業規則等で定めている			
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	就業規則等で定めている	○		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	就業規則等で定めている			
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	就業規則等で定めている	○		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	就業規則等で定めている	○		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）			7	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	参加した職員が1人以上半数未満であった		○	25
	参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	1回の場合			
	2回以上の場合		○	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	いずれか一方のみの取組を行っている		○	
	いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	1回の場合			
	2回以上の場合		○	
◎ ⑤職員の人事評価制度	人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○	
⑥ピアサポーターの配置	ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）			7	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		25
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計		105	点	/ 200点
----	--	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,423	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,606	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（月～月）

前々年度（令和2年4月～令和3年3月）

生産活動収入から経費を除いた額	-2,773,163	円	利用者に支払った賃金総額	8,465,878	円	収支	▲ 11,239,041	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	--------------	---

前年度（令和3年4月～令和4年3月）

生産活動収入から経費を除いた額	-19,251,686	円	利用者に支払った賃金総額	9,596,092	円	収支	▲ 28,847,778	円
-----------------	-------------	---	--------------	-----------	---	----	--------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※ 取得を進めた免許等： ○○○

◎ 取得を進めた免許等： ○○○

◎ 制度の活用内容： ○○○

◎ 制度の活用内容： ○○○

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 ● 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 ● 年 ● 月 ● 日

◎ 勤務形態： ○○○

◎ 就業時間： ● 時 ● 分～● 時 ● 分

◎ 職務内容： ○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 3 名

◎ 実施した期間： 4月1日～3月31日

◎ 就業時間（在宅勤務）： 10時30分～15時40分

◎ 職務内容： ばらし

◎ 職務内容： ゴミ袋作り

◎ 職務内容： パソコンで記録入力

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

◎ 実施した期間： ● 月 ● 日～● 月 ● 日

◎ 就業時間（コアタイム）： ● 時 ● 分～● 時 ● 分

◎ 職務内容： ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 ● 名

◎ 実施した期間： ● 月 ● 日～● 月 ● 日

◎ 就業時間（短時間）： ● 時 ● 分～● 時 ● 分

◎ 職務内容： ○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 5 名

◎ 実施した期間： 4月1日～3月31日

◎ 就業時間（早出の場合）： 10時00分～16時00分

◎ 就業時間（遅出の場合）： 13時00分～22時00分

◎ 職務内容： 農作業に関する作業

◎ 職務内容： 飲食業に関する作業

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 ● 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 ● 名

◎ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得

◎ 取得した制度 計画的付与制度

◎ 取得した期間： ● 月 ● 日～● 月 ● 日

◎ 取得日数・時間 ● 日 ● 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 ● 名

◎ 取得した内容： ○○○

◎ 取得した期間： ● 月 ● 日～● 月 ● 日

◎ 就業時間： ● 時 ● 分～● 時 ● 分

◎ 職務内容： ○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 6回/内部 ● 回

◎ 対象職員数 5 人

◎ うち研修受講者数 4 人

◎ 研修名 高次脳機能障害研修会

◎ 研修講師 杉山育子 医師

◎ 実施日・受講者数 12月 1日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回

◎ 研修、学会等名 ○○○

◎ 実施日 ● 月 ● 日

◎ 学会誌等名 ○○○

◎ 掲載日 ● 月 ● 日

◎ 発表テーマ ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

◎ 先進的事業者名

◎ 実施日/参加者数 月 日 人

◎ 他の事業所名 株式会社 クラゼミ

◎ 実施日/参加者数 3月 14日 3人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 1 回

◎ 商談会等名 食品バイヤーとの個別商談会

◎ 主催者名 株式会社 〇〇〇

◎ 日時 1月 24日

◎ 内容 弊社製品について紹介

◎ 内容 販売方法や納品方法について

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

◎ 人事評価制度の制定日 H31年 4月 1日

◎ 人事評価制度の対象職員数 5 名

◎ うち昇給・昇格を行った者 2 名

◎ 当該人事評価制度の周知方法

◎ 書面をファイリングし閲覧可能

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

◎ 配置期間 ● 月 ● 日～● 月 ● 日

◎ 就業時間

◎ 職務内容 ○○○

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

◎ 評価を受けた日 ● 月 ● 日

◎ 第三者評価機関 ○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

◎ 認証を受けた日 ● 月 ● 日

◎ 規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	おんぷあーむ
住 所	静岡市清水区中矢部町14-8
電話番号	054-204-3311

事業所番号	2214260867
管理者名	野中 優希
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所 事業所</p> <p>実施日程 令和3年5月～令和3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発芽ニンニクの植え付けから収穫まで ・ラベルのカットやデザイン案検討 <p>利用者数 等 5名ほど</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <p>・発芽にんにくの生産が増えた時、専門家の方からアドバイスをいただいて新商品を開発することで、傷みもののフードロス削減をすることができる。</p> <p>・徳川に因んだ材料を使用することで他にはないストーリー性や味を表現して、新商品を通して多くの方に『くらげにんにく』の知名度を</p>	
<p><成果></p> <p>・他にはない味やパッケージのデザインを作り出すことができた。新商品を使用したレシピを利用者さんを交えて考えることでより深い新商品になった。完成したが価格設定や販路先の問題からまだ生産できていないため今年度で販売を試みる。使用しているニンニクがフードロス削減に繋がるため、無駄がない。</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>[製品評価]</p> <p>出来上がりは大変美味しくてくらげにんにくの魅力をうまく表現出来た商品に仕上がったと思います。汎用性のあるニンニクを消費者が扱いやすい味噌仕立てにしたところがポイント。</p> <p>[アドバイス]</p> <p>徳川ゆかりの地静岡市と特産品のみかん、八丁味噌というコクがありにんにくの特徴を伝えやすいタイプで製造しました。</p> <p>[今後の課題]</p> <p>より広くマーケットに浸透させるプレゼンや販路の見直しが必要だと考えています。</p>			
連携先企業名	鈴木学園 中島様 静岡伊勢丹 遠藤様	担当者名	野中 優希

【指定就労継続支援A型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	おんふぁーむ			代表者指名	小野田 貴		
事業所所在地	静岡市清水区中矢部町14-8						
連絡先	電話番号	054-204-3311			FAX番号	054-340-1234	
職員数	7	定員	10	利用者数	10 (うち身体3人 知的4人 精神3人 その他)		
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日			
改善計画期間	R5年 4月 1日 ~ R6年 3月 31日 (1年間とすること)						

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)	(具体的改善策)

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業 (水耕栽培、土耕栽培) ・ 飲食業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品の販売 ・ 積極的なイベント販売への参加 ・ 発芽にんにくの生産と販売

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性 (どのような資格、経験等を持った者が担当するか等) について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額 (1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
4,709,171円	9,000,000円
(主な費目) 1. にんにく栽培作業 1,131,559円 2. 焼肉店舗 3,577,612円	(積算根拠) 発芽ニンニクにおいては、季節変動を踏まえた上で前年度及び新型コロナウイルス影響のなかった年度の実績と農作業能力を勘案して、月別の生産可能見込み数及び販売予測数を算出した。

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額 (1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
4,524,571円	4,600,000円
(主な費目) 1. 給料手当 5,614,436円 2. 材料仕入 1,217,655円 3. にんにく商品仕入 390,872円 4. 法定福利費 936,558円 5. 地代家賃 898,730円 6. 減価償却費 1,601,031円 その他 (※A型障害者支援給付金及びA型利用者施設利用料を差し引いたものとする)	(積算根拠) 前年の実績及び変動予測を踏まえて算出した。費目については、ほぼ同様である。

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
184,600円	4,400,000円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
9,596,092円	9,970,000円
(積算根拠) A型利用者 9,596,092円	(積算根拠) 最低賃金 (944円) × 平均労働時間 (4h) × 平均利用日数 (22日/月) × 12か月 × 平均利用者数 (10人) = 9,970,000円

事業所代表者署名欄 小野田 貴

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。